



学校だより

第366号

発行：令和2年11月27日

石川県立医王特別支援学校

<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iouxs/>

今年も残すところあと1か月となりました。寒さも日に日に増し、年末年始に向けて、何かと慌ただしい日々を迎えます。また、体調を崩しやすい時期になりますので、マスクの使用やうがい、手洗い、3つの「密」（密閉空間、密接、密集）を避けながら、体調管理に十分気をつけましょう。

「親子参加の行事について」

事務長 中出 年子

学校行事には様々な行事があり、その中には親子で参加するものもあります。親子参加の行事については、県内9校3分校の特別支援学校が加入し様々な行事を実施している「石川県特別支援学校振興会（略して特学振）」という団体の事業として行い、その事業費も特学振からいただいています。

今年度は、例年行っていた「病棟訪問教育の校外学習」や「小中高の親子社会見学」などが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止になり本当に残念です。そんな中でも、感染症対策を講じつつ、夏の「校内美化活動」や、「デイケアとの交流事業」（マジックショー）を開催することができました。

それぞれの行事は、先生方が企画し、綿密に準備し、実施されています。本校のように入院生活をしている児童生徒とその保護者の皆様にとっては、思い出に残る有意義なものと思えます。来年度にはまた、楽しい特学振の行事を先生方が企画されると思いますので、皆様のご参加をお待ちしております。そのためにも一日も早い感染症流行の終息と、皆様のご安全をお祈りいたします。

石川県教育ウィーク 11月1日～7日

感染症予防のため、例年のような学校公開はできませんでしたが、校内では、以下の行事を行いました。

デイケア交流会



今回は感染症対策もあり実施できるかどうか…と思われましたが、オンラインでマジシャンパンさんによるマジックショーを体験することができました。久しぶりの行事は楽しかったです！

教育ウィーク講演会

医王病院副院長の大野一郎先生をお迎えして校内研修会を行いました。医王病院に入院している児童生徒の理解と対応について、児童生徒の心理状態、回復や予後等について、事例を交えながら専門的なお話をうかがうことができました。講演会後の質疑応答では、授業で扱う教材の配慮事項などを具体的に確認でき、たいへん参考になりました。

* みなさんのご意見をお聞かせください。

学校（076）-257-0572

担当：細川

なお、学校だよりに掲載しております児童生徒の個人写真は本人・保護者の許可をいただいております。

12月の予定

授業の様子（病棟訪問教育）

「すてきなすてきなぼうしやさん♪ わたしににあいのぼうしはどおれ♪」歌に合わせていろいろな帽子をかぶってみました。どれも似合いますが、本人が一番じっとみていたのは緑色のマイクの帽子でした。

自分の写真を見て満足そうに見えました。



第2回公開校内研修会

11月13日（金）に、国立特別支援教育総合研究所の土屋忠之先生と、オンラインでつないで研修会を行いました。病弱の児童生徒への支援・配慮について、外部からも15名の参加をいただき、また小松みどり分校ともつないで、支援者としての児童生徒への接し方や研究所で開発された児童生徒アセスメント「連続性のある多相的多階層支援 Co-MaMe」についての説明など、参加者の参考になるお話をしていただきました。

「石川県立医王特別支援学校 ホームページ」をご覧ください。児童生徒の日頃の活動の様子を見ることができます。右のQRコードを読み込んでいただいても見られます。



日	曜	学校行事等
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	(小中高) 避難行動の日
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	(病) 冬のお楽しみ会 (小中高) 人権教育講話
10	木	(病) 冬のお楽しみ会 (高) 選挙出前講座
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	病棟訪問教育懇談週間（～23日）
18	金	(小中高) 授業参観、保護者懇談、 通知表渡し、育友会役員会
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	2学期終業式
24	木	冬季休業（～1/6）
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	



1月の主な予定

7日（木）3学期始業式